



たけとも

— 竹の会所・友の会 —

竹の会所は、建設に携わった人たちと使う人たちが一緒に作り上げた施設です。

私たちが竹の会所を建設した地区も、津波で集会所を失った地域でした。

「未来を語り合いたくても、語り合う場所がない。」気仙沼在住の高橋工業高橋和志さんから、高橋さんと以前から知り合いだった陶器先生がその話を聞いたことがこのプロジェクトのきっかけです。

4月頃から、地域の方々と進めてきたプロジェクトは、関心を持つ全国の大学生、社会人、総勢70人が関わるプロジェクトになりました。

地震・津波が与えた傷は計り知れません。海とともに生活を歩んできた地域の方々に、海に近い眺めのよいこの場所で、また海とともに未来を築いていけるきっかけになれば、子供たちが虎舞を練習する場所ができれば。

困っている人がいたら助ける。助け合いの精神がこの竹の会所で結実し、竹の会所ワークショップを無事進めることができたと思います。

1人1人は小さな力でも、みんなの力を合わせれば、大きな力となります。この自力建設プロジェクトを通して、それを実感しました。

建設に関わった人だけでなく、地域の方々の応援、生活を支えてくれた方々、物資を提供して下さった方々のおかげで、このプロジェクトは進めることができました。

現在の竹の会所はまだ完全な施設とは言えません。

電気も水も使えない施設です。

“未来を語り合う場” “子供たちのために”

4年間は整備・メンテナンスなどこの会所を通して、地域の方々と未来を築ける場を作り続けようと思っています。会員の方の年会費から運営費を出していこうと考えています。この会所を通して、私たちの思いとみんなの思いが形となり、気仙沼の方々の心の支えとなれば幸いです。

最後に、竣工式の日、子供たちが竹の会所で虎舞を披露してくれた姿は、ものづくりをしていく私たちの心にずっと残っていくと思います。

たけともでは会員を募集中です。

たけともの会員の方には次回の春のワークショップをはじめ、年2回程度のワークショップを通じて、会所の整備・メンテナンス、会所で竹細工教室など地域の子供たちのための“寺子屋”を開く予定です。

会員のみなさんは空いていれば竹の会所を自由に使ってください。また、定期的に「たけともだより」を発行します。

ワークショップに来れない方でも、是非会員になってください。

ご賛同していただける方は下記まで連絡をください。

年会費

竹の会所は4年計画です。

“たけとも”の年会費：500円

4年間分(2000円)を一括で納入することもできます。

特典

ワークショップへの参加(年2回)。

定期的に「たけともだより」発行。

空いていれば竹の会所を自由に使ってください。

申し込み先

taketomo_takenokaisyo@yahoo.co.jp

呼びかけ人

代表：吉村紗央里(滋賀県立大学学生)

賛同者代表：大西麻貴(Y-GSA)

後見人：陶器浩一(滋賀県立大学)、高橋和志(高橋工業)

問い合わせ先

「たけとも」事務局

yoshimurasaoiri19@gmail.com(吉村)



たけとも会員のご案内

たけとも滋賀県立大学学生メンバー代表 吉村紗央里

ご賛同いただくことができましたら、以下の必要項目を記入し、taketomo_takenokaisyo@yahoo.co.jp まで返信をお願いします。

以下のサイトから同じ内容を登録していただけます。↓

たけとも会員案内 <http://form1.fc2.com/form/?id=717992>

[お名前]
[メールアドレス]
[電話番号]
[職業]
[所属]
[住所]
[何年分の会費を納金しますか] 1年間分 500円 ・ 4年間分 2000円
[2012年3月下旬に行われるワークショップに参加できますか。] 参加できる ・ 参加できない ・ 未定 ()
[これからの活動についてご意見がありましたらお書きください。]
[メッセージがありましたらお書きください。]

ご記入ありがとうございました。ご質問なども同じ宛先までよろしくお願ひ致します。

taketomo_takenokaisyo@yahoo.co.jp

会員登録の流れ

必要事項を送信

会費入金

滋賀銀行 彦根南支店 店番 437 普通 口座番号 397232 吉村紗央里 まで

↓

事務局が確認し次第、会員証を添付したメールを送信します。